

風立ちぬ

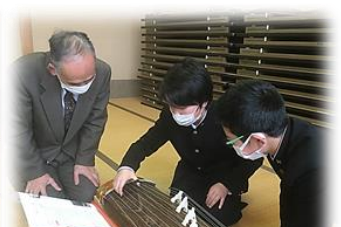
第18号 令和4年2月1日(火) 発行

文責 佐藤正人

1年 和楽器講習会

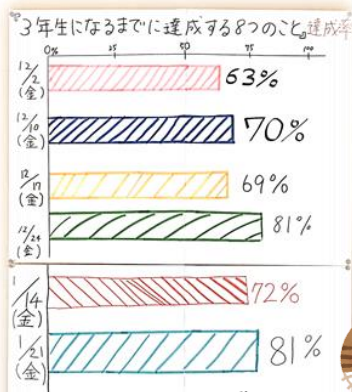
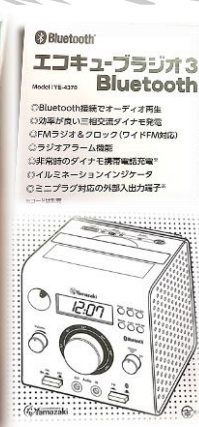
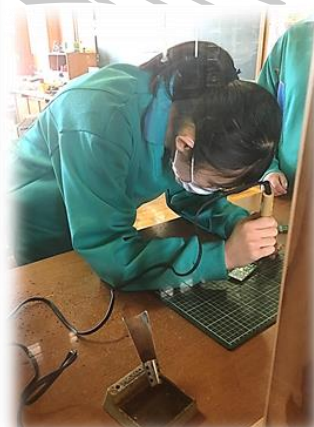


1月19日(水)1年生の音楽の時間に、講師として川村海翔山さんと大瀧雅登勢さんを迎え、和楽器の講習会を行いました。はじめの『箏』と『尺八』による小品演奏では、「和」の音色と演奏の早さに、生徒は目を点にして引き込まれていました。体験コーナーでの会場は、先生と同じ音色を奏でようと一生懸命つま弾く男子生徒。一曲を演奏しきろうと頑張る女子生徒の2つの景色に分かれていました。ALTのサウ先生も、箏を習っていて、座り方や弾き方を生徒に教えてくれました。更に「さくら」の演奏を披露し、生徒を驚かせていました。



立川中学校 学びのアルバム

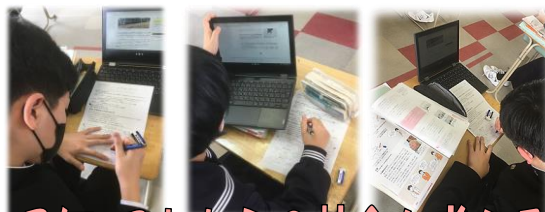
2年 ラジオ製作



2年生の技術です。Bluetooth が使えるラジオを製作しています。はんだ付けに部品のカット、ちゅうちょ無く組み立てる様子に頼もしさを感じました。(わたしは、おっかなびっくりインターホンを作り、結局音が出ず、先生に泣きつきました)

3年生は、合格祈願の「絵馬」の様子と、タブレットを活用し、「これからの社会を考える」と題したレポート作成の様子です。

3年生になるまでに達成する8つのこと
=達成率自己評価1/21=



3年 これからの社会を考える



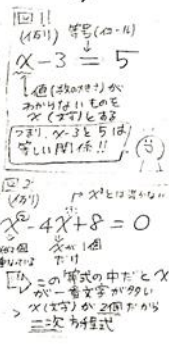
3年 合格祈願



テーマ (小学6年生に一次方程式・二次方程式の使い方を教わろう)

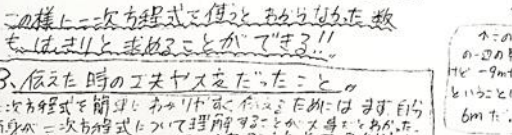
1. そもそも一次方程式は何?

まず最初に方程式について説明します。方程式とはおはしり式の中...
例として x-3=5 の解は 8 とはわかります!



2. 二次方程式はどう使うの?

二次方程式とは... 例として正方形の横を2m長くして長方形をつくら...
(1) 未知数を文字で表す (2) 関係の式を立式する

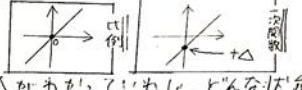


3. 伝えた時の工夫や変ったこと
二次方程式を簡単にわかりやすく伝えるためには...
例として、小学5年生の理科の授業で...

テーマ (小学6年生に一次関数の便利さを教わろう)

1. 一次関数、何?

一次関数の式は、y = □ × x + △ という式で表すことができます。
この式は、グラフで考えてみると、直線になるということも表しています。



2. 一次関数は便利?

一次関数の便利さは、□や△がわかれば、どんな状況でも、簡単にこれからのことを予測できるという点です。
例えば、「水槽に水が100ml入っている。毎分2mlずつ水を抜いて...

3. 伝えた時の工夫や変ったこと

私は特に中学生で習う用語などを、どのように小学生に言えば伝わるのかよく考えました。
また、一次関数とはとて異なるものでも深く知ることになり、思ったよりも例えなども使って、わかりやすくまとめることができました。

3年生 数学de探究



伝えることを通し、思考を深める取り組みです。
どのように表現すると伝わるか、分かってもらえるか。
自分が十分理解していることがポイントです。

テーマ (小学生にy=axの関数を身近に感じてもらう)

1. 比例とは

(例) 1枚500円の色紙があるとする。
枚数(枚)と金額(円)の関係は、
枚数(枚) × 500 = 金額(円)
このように関係を比例の関係とよぶ。

2. y=axの2乗に比例するとは

yがxの2乗に比例するとは、
y = ax^2 と表す。
(例) xが6cmのときyが6^2 cm^2となる。
xが3cmのときyが3^2 cm^2となる。

3. 身近なy=ax^2

自動車を運転していて、カーブを曲がると前方に大きな段差があることに気づいたのは、スピードブレーキを踏み、段差の前で止まりました。
道の速さが違えば、危険な段差を乗り越えるまでの距離が長くなるのはわかるかな?

4. 伝えた時の工夫や変ったこと

3年生で学習する難しい内容なので、小学生でも理解できるように説明するときは大変でした。
また、身の周りの事例を挙げて考えてもらうことで、y=ax^2の関数を身近に感じてもらうことができました。
例として、小学5年生の理科の授業で...

テーマ (文字式って面白いの?)

1. 文字式を勉強するということ

文字を使った式なんてやめたことないですねそんな6年生に、ロケ?を使わずに文字を使ってできる式を教えてほしいと思います。
例として、小学5年生の理科の授業で...



ある日、サンタクロースがいました。今年のプレゼントをよとのことG!
男の子には数学のワーク、女の子には計算ドリルをあげることにしました。
でもこのサンタが担当する男女の人数はわかりませんなといういかに悩むサンタなので、そこでサンタはプレゼントの総費用を文字式で表してみました。
プレゼントをあげる男の子をa人、女の子をb人します。
数学7-7 1冊500円、計算ドリル 1冊400円
500a + 400b となります。
500 × 10 + 400 × 8 = 5000 + 3200 = 8200
文字に数字を代入して簡単に計算できる! A: 8200円

2. 自分が感じたこと
文字式は日常生活に生かされていると感じました。文字式は分からないことを文字でおいて、数字をあてはめるだけなので、6年生も簡単に使えます。
例として、小学5年生の理科の授業で...

3年生

1年生